

23年度事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本データセンター協会

1 事業の成果

今年度の法人の事業は、前年度に引き続き、政府・自治体、関連事業団体、一般等へ本法人の趣旨を広報し、賛同・協力を得られるように運動を行った。

具体的には、当協会設立当初から継続しているワーキンググループによる結論をもとに、本法人として対外発表をはじめとする具体的・積極的な活動として、展開を継続して図った。また、一層対外アピールを強める意味で、データセンター関連事業者、同団体、政府、地方自治体、海外関係者などに対するアピール活動を積極展開した。

東日本大震災発生後、日本のデータセンターの国際競争力を高めるための活動もさらに積極推進した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
データセンターの国際競争力を確立する事業	国内外にてのWG調査活動、会員相互間での情報交流及び共有化を通じ情報収集、振興等の整備を継続して行い、政府、関連団体等への提言を積極的に行い、広く海外にも出張するなどして情報収集、発信した。	年間を通して実施	理事会、運営委員会、各WG会合等で実施の上、インターネット等を活用して公表	約50社	政府、関連団体、一般事業者、海外及び広く一般に対し公表	3,714
データセンターに関する情報収集とその普及・振興・啓発・教育事業	データセンターに関する情報の受発信活動として、各種イベントでの出展活動、講師派遣、マスコミ向け情報発信活動、自治体向け情報交流などを継続実施した。 特に今年度は東日本大震災を受けて、企業経営層啓発のため経済紙での広告活動も実施した。	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所）会議室など	約50社	データセンター事業者、利用者、関連事業者、一般など広範に及ぶ	17,122
データセンターの標準化の推進に関わる事業	東日本大震災を踏まえて、ファシリティスタンダードWGによる策定基準の修正作業を実施した。PUEの測定方法について検討を継続した。	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所）会議室など	約50社	データセンター事業者、利用者、関連事業者など広範に及ぶ	0

データセンターに関する調査、研究開発と技術水準の向上に貢献する事業	市場調査WGの活動により、データセンター業界基礎データの収集した。 他既存の環境・基準WG、人材マネジメントWG、セキュリティWG、ネットワークWG等における検討推進した。年度末にはシンポジウムを開催。	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所） 会議室など	約50社	データセンター事業者、利用者、関連事業者など広範に及ぶ	3,691
データセンター関連団体との提携促進	国内外関連団体との情報交流及び開催イベントへの協賛・後援や講演講師派遣等を通じて提携を促進	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所） 会議室、関連団体会議室など	約100社	データセンター事業者、利用者、関連事業者など広範に及ぶ	922

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
	特に行いません。				